昭和28年（1953年）10月21日（水曜日）　第960号

磐城日日

発行所
社団法人磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚通51
電話代表387番
編集兼発行人　一瀬長願

昭和26年10月8日
「除月曜」第三種郵便物認可　運輸省特別扱承認第684号

當局重要性を再認識
小名浜築港整備へ前進か
期待される町長上京

小名浜水野町長は二十日運輸省第二港灣建設局からの招きによって、午後二時から開かれる港灣関係の會議に出席したこの会議の内容は未だ明かにされておらないが、某權威筋の語るところによれば、小名浜築港調査委員会と別途な小名浜港関係の築港整備促進團体の結成であるらしい

小名浜港整備五カ年計画は鈴木博士を委員長とする小名浜築港調査委員会と仝港築港促進同盟会の商工港早期實現猛運動の賜として、廿九年度より予算五億六千六百万円の起債によって一万噸埠頭の早期實現のほか大商港の計画が立案され、また建設省及び大蔵省では既に二十八年度の補正予算編成方針に重点主義を發表しており、東北唯一の電源地帯只見の電力資源を高度に利用する常磐大工業地區をバックとする小名浜港整備の急を重要視して動き始めるのではないかと見られる向きが濃くなって来た

小名濱港整備促進の急務が強調され、地元の福島縣一致の強力な運動と共に必至実現に努力結集のとき小名浜水野町長の上京出席は當局が小名浜港整備の急を重要視して動き始めるのではないかと見られる向きが濃くなって来た

保育所母子寮の件等討議
合併初の民生委開く

小名浜民生委員協議会は二十日午後九時から公民館講堂で開催、本田兒童福祉司、長廻國三郎助役三島助役代理　町民生課係員、始め民生委員の殆んど全部が出席したが鹿島合併以来初の民生協議会で委員の數も膨れ

▽母子寮、保育所の実態調査

▽保育所入所兒童の處置

▽要觀護兒童の措置

▽長期欠席兒童に關する件

などを慎重討議したほか長廻助役は合併問題に關する鹿島議員の身分並に分村部落を巡る諸問題に就いて、経緯と実状を説明した

事務打合せ
鬼澤課長縣海保協支部と

第二管区海上保安部本部鬼澤總務課長は二十日小名浜町漁協で午後二時から開かれた海上保安協会縣支部との事務打合せに出席した

縣漁協が役職員会創立

縣漁業協同合職員会、役員会の創立会は二十四日午後一時から平市の縣漁信連事務所で開く、議題は▽会長一名、副会長二名の互選▽顧問、参與の推せん▽事業計画及び收支計画並に會費に關する件▽會の事業運営及び執行に關する件などである

募集
業務部員　若干名
◇希望者は履歴書持參の事
磐城日日新聞社

町長ン問機關設置か
注目される小名浜町の動き

小名浜町市制施行準備委員会、委員長西丸猛氏）は十九日午後一時から役場町長室で委員のほか町長、助役、縣長などが參席して開かれた

小名浜町は鹿島村合併によって、鹿島村長、村議會議員たちの身分關係などが残されており、仝委員會ではこれら旧鹿島村役職員の身分關係で協議された模様であり、議會内に舊鹿島村議會に変る何んらかの形で町長諮問機關及び委員会の構成などが話合いされたようであり、これを廿四日の町議會に於いて本格的審議が行われる

天氣豫報 21

（本日）南西の風、晴れたり曇ったり、一時俄雨があります

（海上）うねりもおさまりますが、多少風波が高いでしょう

魚菜市況 20

（青果市場　休み）

（魚市場）

いか一一〇～二四〇たと一三五～一四〇ぎす三七〇なめこ二〇〇えび一三三〇～一七五〇さば八五～一二〇いわし二四〇あじ二二〇そうだ二四〇さんま一〇〇～一三五

福島縣の文学 ③
〃拾遺和歌集〃抄

伊勢富美子
高萩精玄

（語釋）名取の郡――陸前國。その名を持つ名取川は古今和歌集時代から有名な歌枕でありました「みちのくにありといふなる名取川なき名とりては苦しかりけり」（古今戀三）など。○重之：源重之のことを指していまして。○妹：男から妻その他一般に女性を親しんで呼ぶ語でありますが、こゝでは妻をさしているとのことであります。この歌は源重之が陸奥で妾宅繕えているのを諷したものであります。○安達ガ原：詞書によると陸前國名取郡秋保温泉附近をさしていると思われますが万葉集以来すでに有名になっている「安達多良」と関連ずけて、安達郡岳温泉から本宮町に至る一帯の原野をいうとする説が有力であります。○黒塚：安達郡大平村にあります。芭蕉も「二本松より右にきれて、黒塚の岩屋を一見し福島に宿る」と誌しております。

これによって、その当時すでに福島縣所在説が行われていたことがわかります。○鬼：詞書の妹にあたります。美女を戯れていったもの

「舘」この和歌は大和物語の一説話として取り上げられ、進んで謡曲安達ガ原となり、再轉して歌舞伎の奥州安達ガ原に發展するなど本縣文學中の白眉であります。吉井勇氏の短歌風土記

（山城の巻）の

みちのくの
安達ガ原の月明り
ほのぼのとして
芝居樂しも

※　※

強力はとけつ
轉びつをどるなり
花道にまで
秋風の吹き

※　※

いまも目に寒く
残るは一つ家の
老女が繰れる
糸車かも

などはいかがでしょう

（四）

題知らず（卷十四）

讀人知らず

陸奥の安達ガ原の
白まゆみ
心弛くも

見ゆる君かな

「通釋」題知らず

陸奥の安達ガ原に生えている白まゆみは強いものですけれども、それにもまして無強く見えるあなたですこと。私はとんなにあなたを慕わしく思っているのに……。

「語釋」○安達の原の白まゆみ：安達の原についての和歌は殆んどすべてが所謂安達多良眞弓を詠んだものであります。この白まゆみは白眞弓で白木の眞弓とする説と、白檀即ち稲物の名とする説があります。白木とは生地のまで何にも塗らない木のことでありますが、いずれにしても白まゆみは「はる」「ひく」「いる」など眞弓に關する語にかかわる枕言葉として用いられるものでありますが、ここでは「强く」にかけてあります。上三句は强くを引き出す序詞とみてよいでしょう

（完）

☆

☆

祝　錦町公民館落成

錦町役場
町長　高本武一郎
助役　助川庄次
收入役　田邊保孔

錦町議会
議長　山崎登
副議長　藤原重正
外議員一同

錦町公民館
館長　菅波國尚
主事　書記　下山田民部

錦町教育委員会
委員長　篠原保治
副委員長　牧山正彦
委員　赤津千里
〃　佐久間清一
〃　藤原重正
教育長　菅波國尚

錦町公民館
建築工事施行者
丸星土建工業所
星初太郎
錦町
電話（植田）二二〇一五六

錦町公民館
電氣工事施行者
常磐電氣工事
株式会社錦出張所
所長　赤津義男
電話植田二七七

錦町立錦小学校
校長　鹽光雄

錦町立錦中学校
校長　佐川武夫

錦町婦人会
会長　赤津貞子
副会長　助川キミヨ
〃　鹽キミ
〃　美野トシ子

味まい味まいと評判の
錦製パン
錦町大倉
電話（植田）二一六

品質本位、新鮮の店
植田呉服店
小名浜町　電二〇四

見ンなれた
伝統のホンモノ
長生堂薬局
小名浜町　電二七〇

経費をかけずに良い品安く
スポーツシーズン
野球帽　ユニホーム　グローブ
男女学童用運動着　運動靴
旅行セット　ボストン　手提
レインコート　雨靴、洋傘
男女子供服と婦セーター
毛糸　カネボー群羊各色揃
カネボー一封度2000円
ブラウス　学生服　セーラ服
秋物服地と夜具地　入荷
夜具の手入……フトン綿
化粧品　柳屋　メヌマ
ジユ　ユバ　ピリオ　80円
菓子　切手　葉書　印紙　たばこ
ちどり　フトン綿、夜具地
お買物には先づ平マーケットを思出して下さい私共は常に貴方の御相談相手として待機しています
街の店
平マーケット
チケット歓迎
小名浜第二小学校前　電二七

パインミシン・福助ミシン
芝浦ミシン・日産ミシン
外五種類
現金・月賦販賣
飯塚ミシン商會
工場　磐田町北合町　電二六六
營業所　植田町本町　電呼二〇七

新型強力モーター
明電舎の
各工業用
農事用に絶對信用のある
モーターの御相談には当店へ
長山電機商会
小名浜

21日より24日
マデ同時上映
オール男性集合
恐怖！迫力！友情！愛情
死の追跡
岡田英次、久我美子、佐野周二
シネカラー色彩大西部劇
西部の裁き
ランドルフ・スコット主演最高作
小名浜　キンピカ館　電六七〇

第960號　昭和28年（1953年）10月21日（水曜日）　磐城日日　（月曜休刊）一部売3円　市民教育第三種

本命は郡山(A)か
優勝目指す全白河
県下野球小名浜大会組合せ

縣下軟式野球大會はシーズン掉尾を飾つて愈々來る廿四、と廿五の兩日小名浜町日本水素球場、町第一中学校球場で縣下軟式野球界の強豪十二チームの參加のもとに開始されるとなつた組合せ第一日目（水素球場）

① 原の町クラブ――日本水素
② 品川白煉瓦――全白河
③ ①の勝者――福島ビジョン
④ ②の勝者――郡山B（一中球場）
① 郡山A――内郷礦
② 全中村――福島工事事務所
③ ①の勝者――沼尻
④ ②の勝者――全小名濱

チーム組合せに見る通り本大会随一と云われた全小名浜チームは宮下主戰投手を失つて本大会優勝は難しいとみられまず郡山Aと内郷礦の対戰は本大会中の花型で、郡山の打撃に内郷礦の守備は本大會中の好試合となるだろう、沼尻、全中村は問題外と見られ結局本命は郡山Aか内郷礦の見方が強い

また全白河、福島工事事務所のダークホースとそれに續くは品川白煉瓦の打力、日本水素の守備、郡山Bなど侮りがたく今から期待される

あす上棟式擧行
磐崎小のモダン校舎

近代的なモダン建築を誇る磐崎村小学校は總工費一千七〇〇万圓で東部産業建設により八月中旬着工され日夜突貫工事を強行していたが、二十二日上棟式の運びとなつた

全小学校は二階建六百坪に及び模範建築として注目され教室十二室、その他衛生室、放送室を備へ特に社会科の一室には諸施設に獨自の工夫が盛られた建築で近郊に珍しい小学校として謳学校間にも完成が期待されている

期待される資料
湯本世論調査

湯本町公民館で行つている「どんな湯本町がよいか」の世論調査は今月末で締切ることになつているが二十日現在で三〇〇枚の回答が提出されているがこの調査完了は將來の湯本町建設に対して指針となる有力な資料であると見られており、公民館産業部では尚一層の町民各位の回答協力をのぞんでいる

加配米の現状確保
全國協議会出席

常炭鑛組では冷害凶作のため勞務加配の現状維持が極めて困難になつて來たので、佐藤生活部長が上京、石炭産業勞務加配協議会に出席することになつたが、同協議会で強力に加配米確保の線を出し当局に全盛的な組織陳情並に交渉をなすものとみられる

廿五日水素の釣大会

小名浜町高山日本水素工場内の釣部主催の釣大会は廿五日、植田町鮫川で行う

小學圖書研究会（菊多）

菊多方部（植田、錦、勿來、川部、山田、田人、上遠野、入遠野、石住、貝泊）の小學校圖書研究會は來る二十七日植田小学校に於いて開催する

赤津縣議表彰さる

勿來町磐城造林株式会社（社長 赤津庄兵衛氏）では福島で開催された第七回全國山林大会に於いて林野廳長官より榮えある表彰を授与された

受難の農林廿九
冷害で早生作付が激増

今次冷害によつて水稲は相當の打撃を受けたが、特に早生種より晩生種にその被害が大きく、最も被害の大きいのは晩生種となつている、これに対して比較的晩生種を作付している石城郡下一円の耕作者は晩生種から耐寒性に強い早生種の作付に換えるものが目立つて來ている

石城郡下は氣候、土質などが茨城縣地方と似ているところから茨城縣の奨勵品種である、農林二十九号及び全二十五號の晩生種が最も多く作付されており今次の冷害で皆無三分作はこれら晩生種が占めていることから、郡下各町村では早生種及び中生種の切換えを奨勵している、また晩生種でも種もみの早期蒔付をするよう各農家に呼びかけを行い、早くも冷害對策に乗り出している

個人的には遠く山形縣地方の耐寒品種の分譲を受けて試驗的作付を行つているものもあり、比較的氣候異變に無難な中生及び早生品種の作付が目立つて來ており、当局でもそれら品種の分譲を優先的に申受けることになつている

下湯長谷が二連勝
磐崎青運動会

磐崎村青年運動会分会対抗競技は下湯長谷分会が二年連續の優勝となつたが各分会の得点は

下湯長谷一〇七点、白鳥二〇二点　下船尾九二点　次いで假装應援團は一位白鳥分會、二位下湯長谷分會、二位下船尾となつた

みどり号縣廣報車
廿一日磐城に

縣報廣車みどり號は二十日渡邊村蔵、午後六時から小学校講堂で社會教育課坂下課主事野地彦造技術係、吉田石城出張所主事らにより講演と説明会が行われる

今泉炭礦主婦の会

勿來町今泉炭礦主婦の会（會長山口松子さん）では会員四十名の奇特な行爲でこの程ゾウキン約七十枚を同町第三小学校に五十枚を各々寄贈した

秋の保存食
――の作り方――

さきに簡單な榮養食の作り方をお知らせして好評を得た小名浜公民館厚生部生活改善研究会は次のような保存食の作り方を提供いたしました

▼田布（でんぶ）
何の魚でも一晩鹽にして三日ほどおいたものがよい、これを骨と皮をとつてかぶる位の汁の中でよく煮る、酒で煮ると保存がきく）煮たら布巾に取つて固く絞る、汁は鍋に入れておく、包んだまゝ兩手で細かくもみほぐしきれいなそぼろを作る、鍋にそぼろを入れひたひたの程度に醤油を加え半分程度加えてからザラメを好みに加えて箸を三、四本一度に持つてばらゞゝになるまでいるようにして味をつける

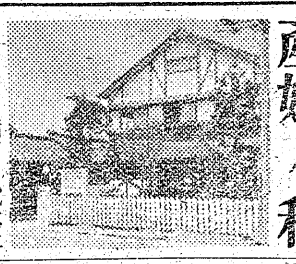
▼いわしの南ばん漬
材料、いわし五尾、玉葱五〇匁、人蔘二〇匁、唐辛子小一個、酢、油、醤油、鹽少量、いわしの前後をとり腸を出して洗い、鹽をした後よく水氣をぬぐつておき、これを煮立つた油で空揚げしておくこれをかめの様なものに敷き入れる、人蔘、玉葱はせん切りにして唐辛子のみぢん切りと一緒に酢三勺、醤油五勺を一緒に煮合せたこの汁を魚の上にかける、小鯵も同様にして食べる

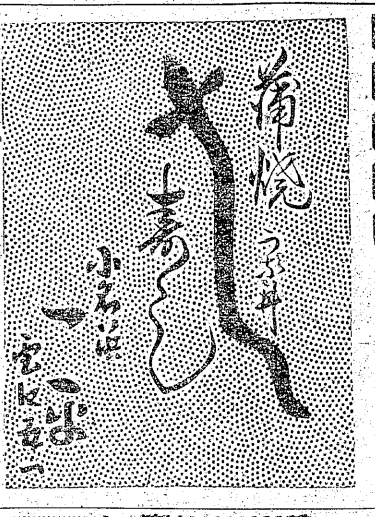
▼揚げ馬鈴薯
馬鈴薯をさいのまたはせん切りにして鹽水にしばらくつけておいて水氣をきり、油のあまり煮立たぬ中に入れ加熱していくとからりと揚がる、これを澤山作つておきみそ汁などに入れたりソースなどをかけで食べたり、マヨネーズにあたえたりして食べる

▼ふりかけ
材料、胡麻、青海苔、煮干粉、唐辛子、みかんの皮、醤油、煮干粉または削節を醤油にしてから粉にして胡麻をいり粉にしみかんの皮もから〳〵にしとれも粉にし、海苔も唐辛子も粉にして全部混ぜてビンなどに入れて貯藏する

▼ピーナツバター
材料、落花生一合、鹽適宜　食用油大サージ三杯
落花生をすり鉢ですりつぶし、食用油で適当な硬さでのばし鹽で整える。

近火見舞御禮
高木長年
小名浜町岡小名長枕

産婦人科

小名浜町濱町　電二三
久保田醫院
助産婦　久保田イネ
副院長　久保田眞
院長　久保田眞



純毛服地專門
皆様に專門店として責任を持つて御薦めできる
秋冬純毛服地を取揃へました
チケット御利用下さい
電話下されば參上致します
大井洋服店
福島縣小名浜町　TEL630
茨城縣太田町　TEL153

泉屋小泉屋　No.4ニュース
三元式
堀井謄寫版
（附屬品）
鉄筆用原紙、タイプ原紙、ヤスリ各種、インク類、ローラ、絹布、修正液
小名濱町本町　電話122番

毎度有難う御座居ます
ワンタン
シウマイ　始めました
永華の味覺をゼヒ
小名濱町上町
電話四八三番

月拂で家が建つ
堅実本位の日本建物
建築の福音!!
家が月拂で抽籤も入札も無く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築住宅は基より店舗工場増築改裝修理一切大小に拘わらず賃貸地相談にも御利用下さい
御結婚にはゼヒ月払証券御持參で!!
御申込み次第營業案内御送り致します
平市大町三番地（電五八〇）
建設大臣登録（ロ）第九六二号
日本建物KK平營業所
所長　大樂弘
本社　仙台市
管内出張所
湯本町三番一五〇
電話一〇三・一三一番
小名浜町下町一八
植田町字本町　電話六二番
專屬工事人・連絡所
小名浜町上町五六
小名浜土木株式会社
一級建築士　坂本二郎

募集
外務社員數名
年令30才以上（男女可）
本人履歴書當業所宛郵送下さい

小内科
小児科
レントゲン科
看護婦見習急募
小名浜町花畑三七
賀澤醫院
院長　賀澤貞雄
電話二九三番

明るい生活のために
貯蓄しましょう
一日十円は
十月十七日貯蓄の日
七福賞　20万円　3本
七福定期
取扱期間　28年9月1日～10月31日
抽せん日　28年11月8日

特七福賞	20万円	3本
辯天賞	5万円	3本
恵比須賞	2万円	9本
大黒賞	2,000円	150本
昆沙門賞	281円	1,500本
布袋賞	101円	15,000本
福祿壽賞	25円	10本 1本

賞外利息年4分の割殘り全部
皆様の七十七銀行